

国際シンポジウム

AI時代の雇用と労働

- フランスから考える「人間らしい働き方」と法制度 -

Artificial Intelligence × Human Work

日時

2026年9月29日(火)

開始14:00 - 終了17:00

会場

ベルサール神田 Room 1

東京都千代田区神田美土代町7住友不動産神田ビル2F

ウェビナーによるオンラインも同時配信 日仏同時通訳付

内容

AIが雇用や仕事の内容・質、労働者の職場環境・安全衛生に及ぼす影響を中心に、フランスにおける法整備の動向も含めた最新情報を提供します

基調講演
1



Pascal Lokiec 氏

パリ第1大学 教授 (労働法)
Professor of Université Paris 1
Panthéon-Sorbonne

基調講演
2



細川 良 氏

青山学院大学 法学部長・法学研究科長/法学部 教授 (労働法)

モデレーター



島田 陽一 氏

早稲田大学 名誉教授 (労働法)

参加
申込

参加費無料

定員100名 申込はこちらから

<https://forms.gle/jik2jGJDM8bd2hoz7>

対象: 労働法や労働政策に係わる研究者、政府関係者、労働関係団体、学生、フランスへの進出を考える日本企業の人事労務・海外事業担当者等



主催: 一般財団法人 海外産業人材育成協会 (AOTS)

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

お問い合わせ: 海外産業人材育成協会 海外協力第2グループ

Tel: 03-3888-8253 FAX: 03-3888-8242 E-mail: employers-bb@aots.jp



シンポジウム内容

世界的に AI の活用が急速に進展するなか、労働市場や企業の人事労務管理にも大きな変化が生じつつあります。AI による業務の効率化や生産性向上への期待が高まる一方、雇用機会や仕事の内容・質への影響、さらには雇用の安定や人間らしい働き方をどのように確保していくかについて、さまざまな議論が行われています。

本シンポジウムでは、労働者の権利保護を重視してきたフランスから有識者をお招きし、AI の進展がフランスの人事労務管理や労働市場にどのような変化をもたらしているのか、また、それに対してどのような政策・法制度上の対応が進められているのかについて、最新の動向をご講演いただきます。

さらに、日本とフランスの労働法や労働市場に造詣の深い専門家を交えて議論を行い、AI と人間が共存するこれからの働き方や雇用のあり方について、フランスの経験から日本が参考にできる点を考えます。

スケジュール

- 14:00 開会挨拶
- 14:10－14:50 第1部 基調講演1
「フランスでの AI がもたらす雇用及び労働への影響と政策・法制度の動向」
Pascal Lokiec 氏
- 14:50－15:20 基調講演2「日本における AI と労働法をめぐる議論の現状と課題」
細川 良氏
- 15:20－15:40 休憩
- 15:40 第2部 パネルディスカッション
「AI 時代の人間らしい働き方や雇用のあり方」
- 15:40－15:50 モデレーター 島田陽一氏ご挨拶
- 15:50－16:50 パネルディスカッション パネリスト：Pascal Lokiec 氏、細川 良氏
- 16:50－17:00 閉会挨拶

参加申込

申込締切：2026 年 9 月 28 日（月）

申し込みは Google フォームからお願いいたします。

お問い合わせ先：（一財）海外産業人材育成協会（AOTS） 海外協力第2グループ

TEL：03-3888-8253／FAX: 03-3888-8242／E-MAIL: employers-bb@aots.jp

申し込みはこちらから

<https://forms.gle/jik2jGJDM8bd2hoz7>

